

資 料 提 供	
平成30年10月26日	
担当課 (担当者)	県立博物館 (山本)
電 話	0857-26-8044

歴史の窓展示「UTSUSHI—写しから中世を見る—」を開催します。

1. 趣旨

県立博物館では下記の内容の展示を行います。普段あまり展示されない南北朝・戦国時代の資料が展示されますので、是非広く紹介していただきますよう、よろしくお願いいたします。

2. 内容

歴史を知るために欠かせない資料である古文書。古文書は長い時間の中で失われるのが常ですが、古文書の原本が失われてしまったとき価値を持ち始めるのが写しです。古文書の写しは裁判の証拠資料、ご先祖探し、歴史の探究者たちの興味など様々な動機によって作成され、期せずして我々に歴史の一端を語ります。写しとして伝わっている著名人たちの発給文書を紹介しながら、その価値と奥深さを紹介します。

3. 展示資料（●は前期に○は後期に展示する）

- 山名時氏安堵状案（「新興寺文書」、当館寄託資料）
- 足利直冬安堵状案（同上）
- ◎足利義藤（義輝）御内書写・武田信玄書状写（「和田信実家譜」、当館所蔵）
- ◎吉川元春書状写（「宮本家文書」、当館所蔵）
- ◎徳川家康書状写（「因幡志 筆記部」、当館所蔵）

4. 日時

令和元年11月12日（火）～令和元年1月19日（月）

※展示替えは12月16日を予定

5. 場所

鳥取県立博物館歴史民俗展示室 歴史の窓コーナー

6. 入館料

常設展示観覧料180円（団体150円、高校生以下・学校教育活動での引率者・障害のある方・難病患者の方・要介護者及びその介護者）

7. 問い合わせ先

県立博物館学芸課 人文担当学芸員 山本 隆一郎

電話 0857-26-8044